

平成 28 年 9 月 1 日

第 30 回日本ハンドセラピー学会学術集会

演題発表者各位

第 30 回日本ハンドセラピー学会学術集会

学術集会会長 齋藤和夫

実行委員長 齋藤慶一郎

演題発表時における利益相反の開示について（お願い）

本学術集会におきまして、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、見出しの件、利益相反（Conflicts of Interest : COI）につきましてはご周知のことと存じます。本件は、企業等との経済的な利益関係によって研究の中立性や公平性が第三者から懸念を表明されかねない状態のことを指します。このような状態は、スポンサーとなる企業等の利益となるように製品等の効果を学会で発表したり、論文で公表したりすることによって、患者や社会の利益を損なったり対立したりする可能性があります。

そこで、平成 20 年より厚生労働者から指針が公表され、日本医学会、日本手外科学会はじめ、多くの学会等で利益相反についての情報開示を要求し、その中立性や公平性を担保しようと努めています。

これらの背景を踏まえ、日本ハンドセラピー学会におきましても第 29 回学術集会より利益相反の開示を行うことといたしました。併せて、本件につきましては次年度以降、義務付けられる見込みとなりますこと、お含みおき頂ければ幸いです。

以上につきまして、具体的な手順につきましては別紙にてご案内致しますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。